

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.8.19

No. 37

進路選択本格始動



夏休みが終わり、いよいよ皆さんにとっては進路決定に向け本格始動します。本日最終進路希望調査を提出し、来週月曜日には校内選考が行われます。それによりとりあえずどこの会社や学校を受験するのかが決まります。

特に就職希望者で、校内選考で希望のだめ出しが出た場合は、別の会社にしなくてはなりません。第二、第三希望も他とかち合う場合は、急遽企業見学に行かなくてはなりません。

しかし今年は震災の影響に加えて、急激な円高により求人件数が落ちてしまいこれから見学に行かれる企業もあまりありません。一次試験はあきらめ、二次以降を待つより仕方がないかもしれません。

今年は、皆さんが考えている以上に厳しい就職戦線で、昨年以上に厳しそうです。仮に受験先が決まっても、それで合格したわけではありません。これからが本番です。本番の試験に合格出来なければ何にもなりません。何としても合格できるよう試験に向けて、基礎学力をつけると同時に面接練習もしっかりしましょう。また履歴書書きもすぐに取りかかり、提出期限をきちんと守ってください。

進学者もすでにAO入試の書類の受付が始まっています。提出期限を見落とさないようにそれぞれ対応しましょう。

今年の皆さんは総じて取り組みが遅く、もっと危機意識を持って事に当たらないと大変なことになるそうです。何とかなるだろうなどと考えていたら大間違いです。世の中は皆さんのペースで動いているわけではありません。窮地に陥る前に、もう一度気持ちを引き締め直し、自分で何とかしなくてはだめです。一人でも多くが一時次試験にパスできるよう願いたいものです。



経済の動きにも注目を

皆さんにとって経済の動きなどと言われても難しくよくわからないという人がほとんどでしょう。確かに今の世の中は経済の専門家においてさえ先が読めず、どう対応して良いのか分かりにくくなっています。しかしたとえば円高になれば日本の輸出産業(製造業)にとっては、日本製品が売れなくなり、会社の業績が悪くなります。輸入企業はその反対です。

では円高とはどういうことでしょうか。たとえば日本で作った缶ジュースをアメリカで1\$で売っていたとします。1年前は日本の企業に95円のお金が入ってきましたが、今では75円しか入ってきません。同じ品物でも円高により20円分企業は損をしてしまうのです。トヨタ自動車は1円の円高で年間350億円の損失が出るとのことです。逆に日本で外国製品を買う場合は1\$の物を買うのに今は昨年より20円安く買えるのです。つまり円の価値が上がったので円高というのです。

日々の経済の動きは私たちの生活に少なからぬ影響をもたらしており、企業の求人にも大きな影響が出ています。細かいことはわからなくともせめて円相場や株価の動き等に注目することは経済の動きを知る目印です。せめてニュースを聞く際それらの数字に注目してみてください。

